

県立嘉穂総合高校

福岡県立嘉穂総合高等学校につきましては、3月中旬に引越しが終り、いよいよ4月から桂川町に移転開校いたします。

新しい高校の開校に伴い、県立高校がある町として高校側と連携を密にし、元気なまちづくりを目指して相乗効果を図っていききたいと考えます。



宅地分譲

旭ヶ丘団地につきましては、2月末現在で2区画に予約が入っています。しかし、宅地の販売は、思うように進んでいない状況です。

今後とも、販売方法や土地に係る状況を十分協議検討するとともに、先進事例などを参考にしながら、販売の促進に努めたいと考えています。



桂川駅周辺整備計画

これまで土地区画整理事業による開発を進めてきましたが、減歩率や事業費などの問題が大きな障害となり、現実的に実施は困難な状況にあります。このため、今まで桂川駅周辺開発計画を一度清算して、実現可能な計画を検討するための委員会を設置し、新たな計画づくりを進めていきたいと考えています。



健康と医療

本町にとって健康と医療に関する取り組みは、大変重要な課題であると考えています。このため、健康づくり推進委員会を中心にドクターや有識者、関係団体などの協力を求め、本町の実情に即した、本町独自の具体的な取り組みができるように、町としての指針を定めて行きたいと考えています。



農業

本町の農業につきましては、少子高齢化や後継者不足、農産物の価格の低迷など厳しい状況にあり、平成19年度から実施された品目横断的経営安定策は、農家の強い非難を受け見直しを迫られる事態になっています。農業振興に対する根本的な対策が必要であると感じているところです。



後期高齢者医療制度

後期高齢者医療制度は、高齢者の医療の確保に関する法律により、4月から新たな制度事業として開始されます。被保険者の方が、病院等で受診される場合は、新たに保険料が賦課されることがありますので、「広報けいせん」などを通して、今後とも周知・啓発に努めていく所存でございます。



福祉関係

福祉関係におきましては、「障害者福祉計画」「次世代育成支援対策行動計画」「高齢者保健福祉計画」の3つの計画期間が20年度で終了するため、これらの次期計画の策定に取り組みします。



男女共同参画

昨年の4月に新設した高齢者女性係を窓口として取り組んでいます。条例の制定や基本計画の策定に向けて、関係団体や有識者による「男女共同参画懇話会」を立ち上げ、本町の実情にあった取り組みを進めてまいります。

